

長野県農民美術

(こっぱ人形)

産地留学

写真提供：KINONE

12.12_土-14_月

定員

6名程度

開催地

参加費

無料

対象

学生(全学年)・
社会人対象

コゲラの里工房(長野県上田市古里114-18)

体感する2泊3日の製作体験

「長野県農民美術」と産地の魅力を

長野県の伝統的工芸品

応募・プログラムの詳細はこちら

応募
締切

11.17_火



長野県農民美術とは

大正8年、版画家・山本鼎が「農民自らの手で美しいものを」と上田の地で始めた工芸運動から生まれ、農家の冬の副業として広まりました。なかでも代表的な「こっぱ人形」は、木っ端(木の切れ端)を小刀で面を刻むように削り出し、彩色して仕上げる木彫りの人形です。刃跡を生かした素朴で温かな表情が、100年以上にわたり愛され続けています。



お問い合わせはLINEでも可能です!

ID:@koge

募集中の産地留学・
インターンはこちら▶



お問い合わせ：本産地留学についてご不明点があれば、
ニッポン手仕事図鑑(担当 藤本)までお問い合わせください。
TEL / 03-6805-3095 Email / intern@nippon-teshigoto.jp
LINE 公式アカウント / @koge
運営：ニッポン手仕事図鑑 ※本事業の受託事業者です。
主催：長野県



ニッポン
手仕事
図鑑